

令和 8 年度第 1 回浜松市歯科保健推進会議 会議録

1 開催日時 令和 8 年 7 月 3 0 日(木) 午後 1 時 3 0 分から午後 2 時 4 3 分

2 開催場所 浜松市口腔保健医療センター 講座室

3 出席状況

委員	柴木 利明（会長）、相澤 秀夫、新井 恵美、 石田 真規子、磯部 智明、今泉 菜穂子、鈴木 一、 高橋 久美子、野寄 秀明、吉川 和美
事務局	小笠原雅美医療担当部長、仲谷美樹健康増進課長、 生田望母子保健担当課長、伊藤梓口腔保健医療センタ ー所長、川瀬真由口腔保健医療センター、西崎公康健 康医療課長、亀田岳史高齢者福祉課長、谷口弘記介護 保険課長、村田浩規国保年金課長、渡邊仁こども家庭 部幼保運営課長、里見陽祐ウエルネス推進事業本部副 本部長、川合得生学校教育部健康安全課長補佐、久保 田尚宏中央健康づくりセンター所長

4 傍聴者 0 人

5 議事内容

- (1) 令和 7 年度歯科口腔保健事業実績
- (2) 各事業別詳細報告
- (3) 令和 7 年度口腔保健支援センター関連事業実績
- (3) 歯科口腔保健推進に関する浜松市の取組
- (4) 歯科保健の推進に関する委員のご意見
- (5) 令和 8 年度歯科保健事業計画
- (6) その他

6 会議録作成者 健康増進課口腔保健医療センター 藤田亮子

7 記録の方法 発言者の要点記録
録音の有無 有

8 会議記録

定刻の午後 1 時 3 0 分に開会し、事務局から委員の出席数の報告、情報公開の確認、

報道機関の取材と傍聴者の了承について説明した。

(1) 令和7年度歯科口腔保健事業実績

(事務局)

令和7年度歯科口腔保健事業実績について説明を行った。

(委員)

2ページの指標について。24歯以上の歯を有する人の割合の対象が50歳以上とされているのは、50代には24本くらいに減ってしまうということか。

(事務局)

24本という指標に科学的根拠があるわけではないが、できるだけ多くの歯を持ってご自身の歯で生活できる方を増やしていくための指標の一つというようにお考えいただきたい。

(委員)

指標について。咀嚼が良好な人の割合の対象となる50歳以上について説明してほしい。

(事務局)

50歳以上のすべての市民を対象とした場合の指標である。

(委員)

他政令市との比較について。1歳6か月と比較して3歳児では他都市と比べて受診率が低い理由について説明してほしい。

(事務局)

当市では3歳児を個別医療機関での健診としているが、他都市は1歳6か月と同様に集団健診をしているためと考えている。

(委員)

令和5年度の1歳6か月児の受診率が100%を超えている理由について説明してほしい。

(事務局)

対象者数は令和5年4月1日時点での人数ですが、その後の転出転入により受診者が増えたため。

(委員)

フッ化物洗口について。実施園が減っているがその原因を説明してほしい。

(事務局)

薬剤の管理の煩雑さ等が考えられるが、今年度は実施していない園にその理由などについてアンケートの実施を予定している。

(委員)

こども園、幼稚園については学校薬剤師がおり医薬品管理について定期的にチェックをしている。今後、協力可能な支援があれば協力させていただきたい。

(委員)

フッ素については誤解をされているところもあるように感じるため、それを払拭するための啓発活動を検討してほしい。

(事務局)

フッ素の有用性安全性に関して適切な使用に結び付くよう、啓発を行っていきたいと考えている。

(2) 口腔保健支援センター関連事業実績

(事務局)

口腔保健支援センター関連事業実績について説明を行った。

(3) 歯科口腔保健推進に関する浜松市の取組

(事務局)

歯科口腔保健推進に関する浜松市の取組について説明を行った。

(委員)

高齢者福祉課の市民公開講座について、令和7年度は会場を中央区から浜名区に変更したが多くの市民の参加があった。令和8年度の開催場所について教えてほしい。

(事務局)

今年度から主管となった福祉総務課が不在のため後日回答する。

(委員)

障害者差別解消法という言葉自体はよく聞かれるようになってきた。障害保健福祉課の事業について、障害者差別解消法の規定にある障がい者に対する合理的配慮の提供について周知に取り組む及び障害者差別解消法パンフレットによる説明周知について具体的な取り組みがあれば教えてほしい。

(事務局)

障害者政策課不在のため後日回答する。

(委員)

国保年金課の糖尿病性腎症重症化予防プログラム対象者への歯周病検診受診券の送付について、受診者数や割合が出ていたら教えてほしい。

(事務局)

後日回答とする。

(4) 歯科保健の推進に関する委員のご意見

(委員)

各委員から令和7年度の取組実績及び令和8年度の取組予定について説明を行った。

(会長)

全国健康保険協会のメールマガジン等での広報について、市民公開講座を周知することは可能か。

(委員)

依頼をいただければ可能。

(5) 令和8年度歯科保健事業計画

(事務局)

令和8年度歯科保健事業計画について説明を行った。

(委員)

市民公開講座について。子どもの口腔機能低下がオーラルフレイルに繋がっていると言われているため、対象となる子どもの保護者、その関連される方々にぜひとも参加いただきたいと考えている。

その他

(事務局)

令和8年度第2回の歯科保健推進会議は、令和9年2月25日午後1時30分から3時を予定している。